



もう欲しく  
なっちゃったの？

まだまだ我慢  
できるよね  
それとも



あ

あ



欲しいい

欲しいですう

# 催淫家族

第九話

## 唄飛鳥



だ…めえ

強すぎ…るう

んあっ

ブブブ

セクシー

セクシー

セクシー

ブブブ

ブブブ



ん...

聖也さんの  
オチンポが  
欲しいですう

んう

じゅ  
子



コレがあ

ちゅ



どこでもいいからあ  
入れてください

オチンポお  
ください  
聖也さん

ブ  
ブ  
ブ

お願いしますう



んはあ♡

ちゅ



どこでも  
いいんだろう？

んあっ

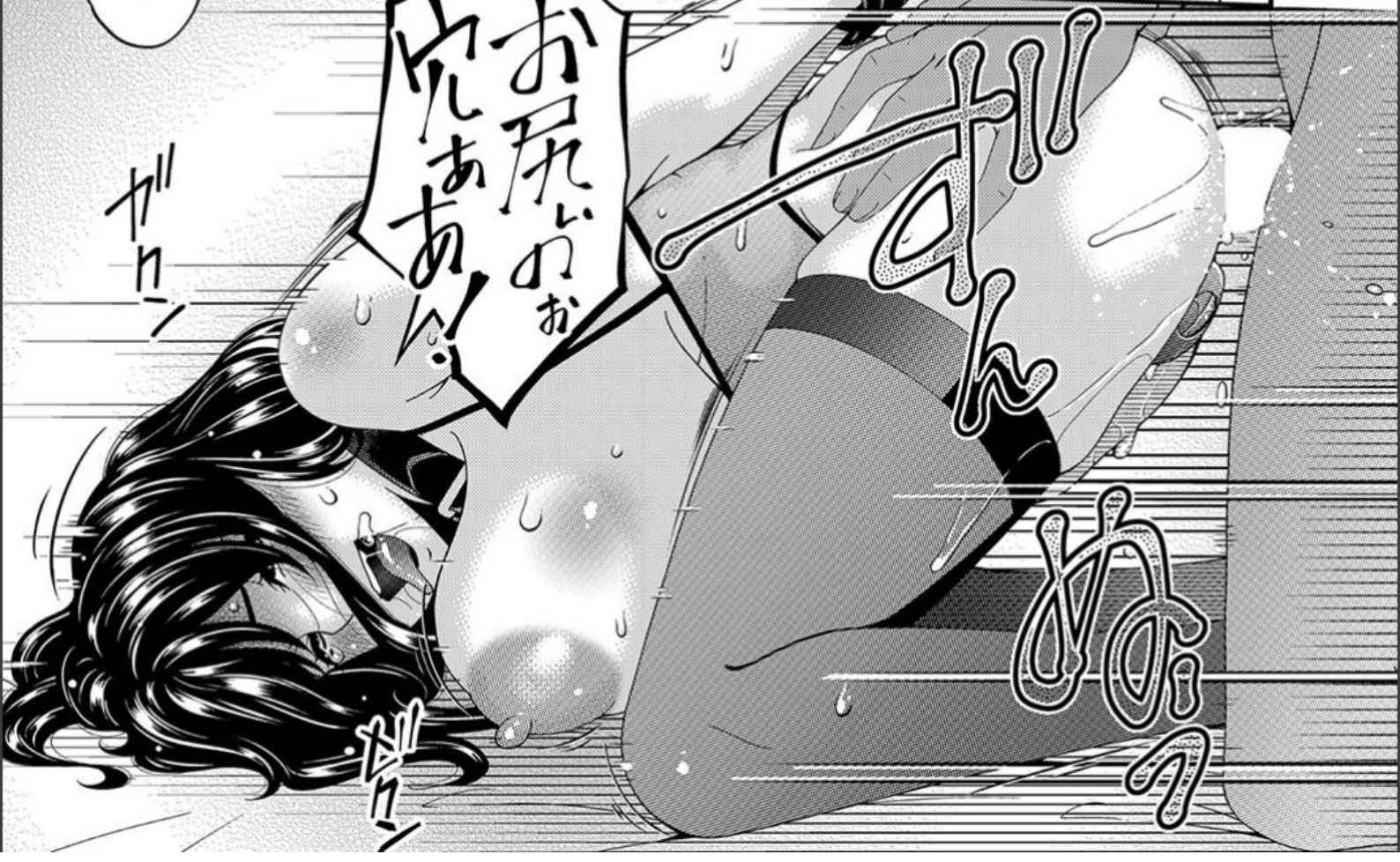


いいよ  
入れてあげる



ああ…あ

そこお



お尻のお  
穴ああ！

ぬっ  
ぬっ

ぬっ



聖也くんのチンポは  
最高だろう 律子

そうだろう  
そうだろう



お尻の穴あ  
気持ちいい♡

♡♡♡♡♡

あ

あ

あ



めえ

だっ

それえ!



ほらもっと  
良くしてあげる



おほお!





んあっ

ほら出して  
あげなよ

智也  
おじさん



イッたね律子

こっちもイかせて  
もらうよ



アッ♡

ホタ

ホタ

凄く♡♡♡

ンアッ!

アッ♡

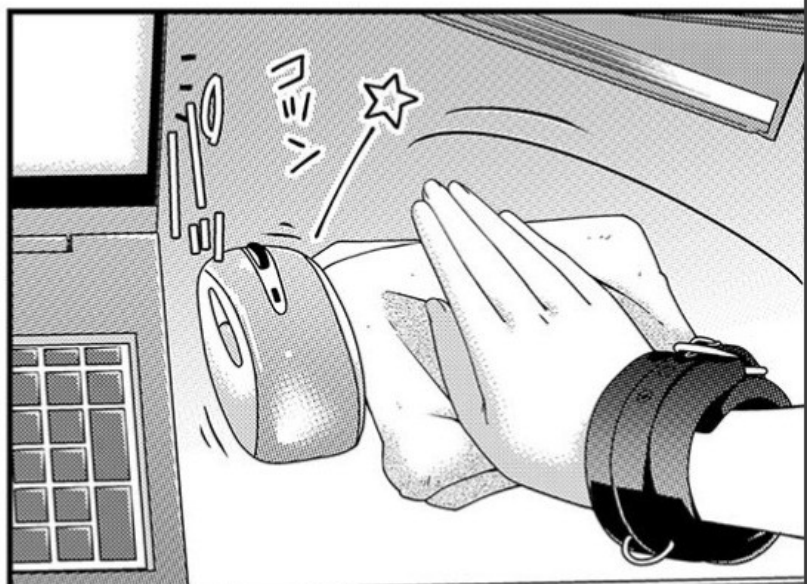
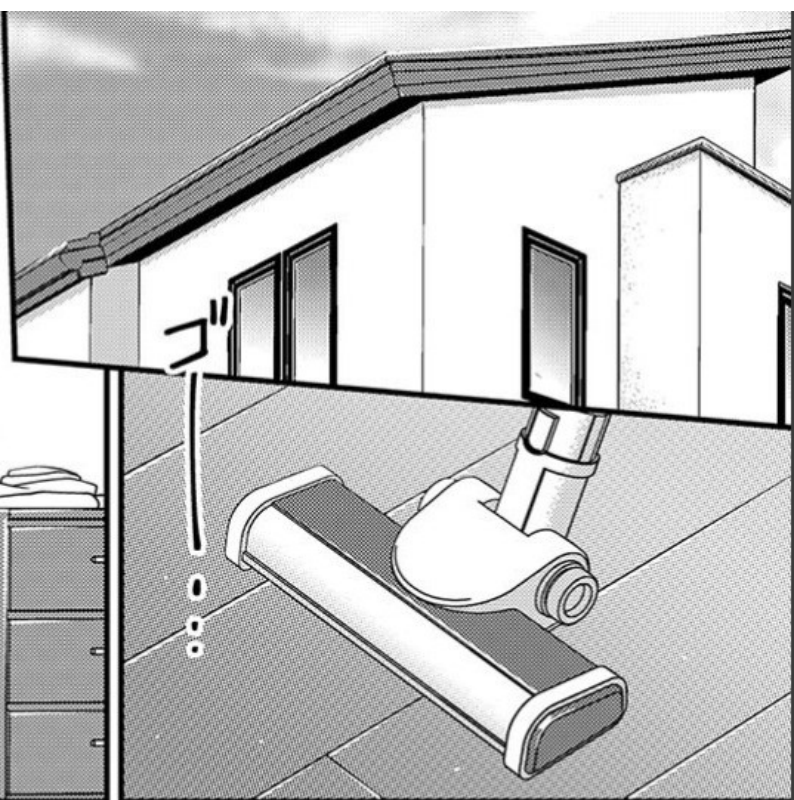


ああ出すよ  
律子

君の顔で受け  
止めてくれっ!

母さんっ!







何なの

「ム？」



聖也くんと  
セックスしてた

セックスして  
彼の子供を——



私——

カキ

カキ



犯されて——



私は毎日

毎日

兄に洗脳され



違う

それだけじゃない



うん







もう止めて

あ

聖也あ…くん

あ

バッ

クッ

クッ

クッ

クッ

クッ

クッ

クッ



止めてえ

お

だめえ!

イグのお  
止まらない!

お

お  
だめえ!

お

お



律子のマンコも  
欲しがっている  
だろうか？

おろろん...

んあっ

身体がその気に  
なっている

身体が彼の

あ



ちやーんと  
分かってる  
じゃないか

おろろん

あっ

律子っ！

あはあ！



い...

彼のチンポを  
欲しがってる

入れて...ください

お願いします

トク

トク

トク



逆らえ...ない



身体が

子宮があ



アッ

アッ

アッ

アッ



全部彼のモノになってるぅ♡

ほらいけよ  
律子



律子ッ!

んあっ!

僕の精子でイクんだよっ!



イキますうう

精子いイキますう！

中出しイキますう！

おん

ンアツ♡

アツ♡

まだ終わらないよ律子

ンアツ♡

アツ♡

オオオオオオオオオオオオ



言っただろう

律子はもう

ああ

ぬっ

あ

僕のモノ  
なんだから

あ

ああ

アナルウ  
来ちやうう！



待ってえ!

今イッたばかりだからあ!

逃さないよ

んあっ!

動かないでえ!

またイッちやうからあ!

絶対に

■つづく■